

平成27年10月 5日
東日本高速道路（株）
中日本高速道路（株）
首都高速道路（株）
（独）日本高速道路保有・債務返済機構

「首都圏の新たな高速道路料金の具体案」に関する意見募集結果について（概要）

「首都圏の新たな高速道路料金の具体案」について、9月18日～9月30日まで意見募集を実施したところ、専用ホームページに11,986件のアクセスがあり、郵送と合わせて137人からご意見を頂きました。意見募集にご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。

◆実施期間及び方法

意見募集期間：平成27年9月18日（金）～平成27年9月30日（水）

意見受付方法：専用ホームページ、郵送

◆ご意見の受付状況

意見募集ホームページへの総アクセス数 : 11,986件

ご意見を提出して頂いた人数 : 137人

◆ご意見の概要

- | | |
|-------------------|---------|
| (1) 新たな料金体系に関する意見 | (155件) |
| (2) 個別路線の料金に関する意見 | (150件) |
| (3) その他の意見 | (93件) |

※ 意見募集結果の詳細については別紙をご覧ください。

※ 複数の意見を記載されたケースがありますので、ご意見件数が提出して頂いた人数より多くなっています。

1. 新たな料金体系に関する意見（1／3）

ご意見		ご意見についての見解	
(1) 計画案に賛成	・料金水準を整理・統一することでわかりやすくなり、評価できる。	25件	・平成28年4月以降の新たな高速道路料金について、円滑に実施できるよう準備を進めてまいります。
(2) 計画案を見直すべき			
①もっと料金水準を下げるべき	・全て普通区間の水準に統一すべき。	1件	・今回の新たな高速道路料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、詳細を検討したもので、三環状を中心としたネットワーク整備が進展しつつある中、高速道路債務の返済状況を踏まえ、首都圏の高速道路が、より効率的に賢く使われるよう、対距離制を基本とした利用重視の料金体系への見直しを行っています。
	・高速道路の料金を引き下げ、高速道路を有効に活用すべき。	1件	
	・世界基準と比べて高いのもっと料金を下げるべき。	1件	
	・複雑な割引をやめて料金水準自体を下げるべき。	1件	
	・大都市近郊区間の水準統一に反対、1kmあたりの料金が高すぎる。	2件	
②料金体系を見直すべき	・混雑時は高く閑散時は安くするなど、交通状況に応じた料金水準にすべき。	4件	・今回の新たな高速道路料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、詳細を検討したもので、三環状を中心としたネットワーク整備が進展しつつある中、高速道路債務の返済状況を踏まえ、首都圏の高速道路が、より効率的に賢く使われるよう、対距離制を基本とした利用重視の料金体系への見直しを行っています。
	・現行の料金体系（料金割引）を維持すべき。	3件	
	・料金体系が複雑でわかりにくい。	3件	
	・現金車を値上げしETC車を値下げすべき。	1件	
	・地方から東京方面へ向かう場合、出口ICの料金的な位置付けを同一にしてほしい。	1件	
	・ETCなどを利用して空いているルートを安くしてほしい。	1件	
	・ETC2.0の割引を拡充してほしい。	4件	
	・現行より値上げにならないような料金体系にすべき。	2件	
		・更なる料金水準の引き下げ等については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。	
		・更なる料金水準の引き下げ等については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。	
		・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。	

1. 新たな料金体系に関する意見（2 / 3）

ご意見		ご意見についての見解	
(3) その他			
① 高速道路の料金制度のあり方	・ 高速道路料金については、将来を見据えて検討すべき。永久有料化でも構わないので恒久的な料金制度を検討すべき。	1件	<p>・ 今回の新たな高速道路料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、詳細を検討したものです。</p> <p>・ 更なる料金水準の引き下げ等については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。</p> <p>・ 高速道路を利用しやすい料金制度とするべく、皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。</p>
	・ 大都市近郊区間の範囲を見直すべき。	1件	
	・ 料金收受コストを下げるためにETC車以外利用禁止とすべき。	1件	
	・ 首都高速とNEXCOを乗り継いだ場合、ターミナルチャージは1回としてほしい。	1件	
	・ 会社間を乗り継ぐ際のターミナルチャージを廃止してほしい。	1件	
	・ 長距離通減や各種割引は会社間での利用を通算して適用できるようにし、割引を統一してほしい。	19件	
	・ 大口・多頻度割引を拡大、拡充すべき。	22件	
	・ 事業者専用の割引制度を設けてほしい。	1件	
	・ 物流を支える車に対して自家用車以上の割引を検討し、営自格差を踏まえた割引制度を創設すべき。	2件	
	・ ETC車や物流・営業商業利用に偏った料金になっており、納得いかない。	7件	
	・ 短距離利用の料金が高く、割高感がある。	2件	
	・ ETCクレカ系の割引は、以前実施していたお得意様割引等を検討してほしい。	2件	
・ 繁忙期等の交通が集中する時期において特定車種の「割増」の導入を望む。	1件		
・ 料金施策による交通分散は、料金の引き下げを基本とすべき。	1件		

1. 新たな料金体系に関する意見（3 / 3）

ご意見		ご意見についての見解	
(3) その他			
②車種区分について	・車種区分はNEXCO、首都、阪神、本四で統一すべき。	1件	<p>・今回の新たな高速道路料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、これまで路線や区間によって異なっていた首都圏の高速道路の車種区分を、今回初めて5車種区分で整理・統一するものです。</p> <p>・更なる見直し等については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。</p> <p>・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。</p>
	・5車種区分の導入にあたり、トラックばかりに負担が片寄らないようにバランスよく課金してほしい。	1件	
	・二輪車の料金区分を設けるべき。	31件	
	・ETCを搭載した二輪車の料金をもっと下げるべき。	3件	
	・軽区分は廃止すべき。（普通車と同じにすべき。）	1件	
	・軽自動車の料金水準をもっと下げるべき。	1件	
	・軽自動車の料金水準をもっと上げるべき。	1件	
	・中型車の車種区分がわかりにくい。他の法律と合わせるべき。	1件	
	・中型車、大型車の車種間比率は現状を維持すべき。	1件	
	・首都高速で平成32年度まで適用される中型車1.07、特大車2.14の車種間比率は、全路線かつ恒久的にすべき。	2件	

2. 個別路線の料金に関する意見（1/7）

ご意見		ご意見についての見解	
(1) 計画案に賛成			
	・ 圏央道の料金については評価できる。	2件	<p>・ 平成28年4月以降の新たな高速道路料金について、円滑に実施できるよう準備を進めてまいります。</p>
	・ 首都高速の料金については評価できる。	3件	
	・ 外環道の料金については評価できる。	2件	
	・ 京葉道路の料金については評価できる。	1件	
(2) 計画案を見直すべき			
① 圏央道の料金について	・ 計画案よりもっと圏央道の料金を下げるべき。	5件	<p>・ 今回の新たな圏央道の料金は、国土幹線道路部会の中問答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、 ○ 割高となっている西側区間も含めて、現行の高速自動車国道の大都市近郊区間の料金水準に設定（同一起終点であれば同一料金） ○ さらにETC2.0搭載車を対象とした料金割引を追加 この2つの考え方にに基づき、詳細を検討したものです。</p> <p>・ 更なる料金の引き下げや割引の拡充については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。</p> <p>・ 皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。</p>
	・ ETC2.0だけ割引があるのは不公平、割引くのであればETCも同額にすべき。	1件	
	・ 車よりETC搭載費用がかかる二輪車についても、ETCを搭載していればETC2.0と同料金にしてほしい。	1件	
	・ ETC利用は首都高速の2～3割引、ETC2.0利用は首都高速の5割引程度の料金にすべき。	1件	
	・ 1kmあたりの料金を下げ、迂回して圏央道を利用したいと思うようなインパクトがほしい。	1件	

2. 個別路線の料金に関する意見（2 / 7）

ご意見		ご意見についての見解	
②外環道の料金について	・ 開通に伴い上限料金を引き上げるべきではない。	1件	・ 今回の新たな外環道の料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、現行の高速自動車国道の大都市近郊区間の料金水準とし、均一料金制から対距離料金制へと移行します。ただし、物流への影響や非ETC車の負担増などを考慮して、当面、上限・下限料金を設定します。
	・ 計画案よりもっと外環道の料金を下げるべき。	2件	・ 新たな料金については、圏央道の概成（境古河～つくば中央の開通時）に合わせて、導入する予定です。 ・ 上限料金については、開通に伴って距離が延びることから、延伸距離に応じた上限料金とする予定としています。
	・ 値上げは100円程度にしてほしい。	1件	・ 更なる料金の引き下げや割引の拡充については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。 ・ 1JCT間のみ移動する場合の全額割引については、首都高速の交通の分散を図るため、都心部を発着し、放射高速道路を利用する全てのETC車を対象とする予定としています。
	・ 1JCT間の全額割引は大型車が恩恵を受けるのでは。道路を傷める大型車から料金を取らず他車から徴収しようとするのは不公平。	1件	・ 皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。

2. 個別路線の料金に関する意見（3／7）

ご意見		ご意見についての見解	
③首都高速の料金について（1）	・上限料金の引き上げ（900円→1300円）をすべきでない。	7件 ・今回の新たな首都高速の料金は、国土幹線道路部会 の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路 料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、 詳細を検討したものです。 ・首都高速については、利用者負担を公平にするとと もに、圏央道など外側の環状道路の利用を促す観点か ら、最短距離による走行距離に応じた料金に変更しま す。ただし、利用者の急激な負担増による影響に配慮 するとともに、都心通過の料金が安くないよう、 都心通過時の首都高速の平均利用距離を目安に、上限 料金1,300円で設定していますので、ご理解をお願い いたします。	
	・首都高速内の利用であれば、現行料金を維持してほしい。	15件	・今回の新たな首都高速の料金は、国土幹線道路部会 の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路 料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、 詳細を検討したものです。 ・更なる割引の導入や期間の延長等については、財源 が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じるこ とから、ご理解をお願いいたします。
	・現行の上限料金を維持する激変緩和措置を講じるべき。	2件	
	・車種区分は当面の間、現行区分に準ずる率で継続してほしい。	17件	・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検 討する際の参考とさせていただきます。
	・マイレージ割引や時間帯割引、お客様割引等を導入してほしい。	7件	
	・料金体系の統一に合わせ、首都高速でもマイレージポイントを付与してほしい。	1件	
	・首都高速のみの利用であっても圏央道のように割引を導入してほしい。	2件	
	・NEXCOと同様、深夜割引を導入してほしい。	1件	
	・首都高速の短距離利用者に有利な料金設定。長距離利用者への配慮をしてほしい。	2件	
	・都心流入割引の範囲を中央環状線内まで拡大してほしい。	2件	
	・中型車・大型車の料金が割高になるので、さらなる緩和措置を講じてほしい。	1件	
	・上限料金の引き上げは路線バスにとって大きな負担となる。更なる優遇措置を検討し てほしい。	1件	
	・路線バスはNEXCO東日本・NEXCO中日本と同様、車種の1ランク優遇（特大型車→大型車） などの措置を講じてほしい。	1件	

2. 個別路線の料金に関する意見（4/7）

ご意見		ご意見についての見解
③首都高速の料金について（2）	・環境ロードプライシング割引は全車種を対象とすべき。	2件 ・環境ロードプライシング割引は、従来より横羽線沿道の環境改善を目的として実施している割引のため、現行割引制度における対象車種を維持することでご理解をお願いいたします。
	・もっと首都高速の料金を上げるべき。	1件 ・今回の新たな首都高速の料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）に基づき、詳細を検討したものです。
	・渋滞解消に協力するために1つの先の出口を利用した場合、料金が加算されないように配慮してほしい。	1件 ・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。
	・大口・多頻度割引は廃止すべき。	1件 ・物流を支える大型車については、料金体系の大幅な見直しに伴う負担増により、国民生活や産業活動に大きな影響が生じることが懸念されることから、激変緩和措置として大口・多頻度割引を当面、継続・拡充するものです。
	・大口・多頻度割引は当面継続となっているが、恒久的に実施すべき。	3件 ・更なる割引の導入や期間の延長等については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いいたします。
	・中央環状線の内側を通行しない交通に対しての大口・多頻度割引は、最大40%まで拡充すべき。	2件 ・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。
	・大口・多頻度割引は高速自動車国道と同水準の割引率にすべき。	1件
	・軽自動車の上限料金は1300円×0.8=1040円という認識でよいか。	1件 ・具体の料金については、今後検討を行った上で、皆様にお知らせしてまいります。

2. 個別路線の料金に関する意見（5 / 7）

ご意見		ご意見についての見解	
④中央道の料金について	<ul style="list-style-type: none"> 中央道の均一区間とその西側区間の連続利用の場合、ターミナルチャージは1回にしてほしい。 	1件	<ul style="list-style-type: none"> 高速道路の料金は、料金水準に利用距離を乗じた部分と距離に比例しない固定部分（ターミナルチャージ）からなる対距離制料金を原則としています。今回の料金見直しにおいては、料金水準を統一することから料金を一体として計算するため、ETC車が中央道の均一区間とその西側区間を連続利用した場合には、その固定額については両方の区間で1回とすることを予定しています。
	<ul style="list-style-type: none"> 外環道と繋がるまでは値上げ幅を小さくしてほしい。 	1件	<ul style="list-style-type: none"> 今回の新たな中央道（高井戸～八王子）の料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、詳細な検討をしたものです。 料金の引き下げについては、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。 皆様から頂いたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。
⑤横浜新道・第三京浜の料金について	<ul style="list-style-type: none"> 現行の料金体系（料金割引）を維持すべき。 	8件	<ul style="list-style-type: none"> 今回の新たな横浜新道・第三京浜の料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、現行の高速自動車国道の大都市近郊区間の料金水準を基本としつつ、大幅な負担増とならないよう、当面、高速自動車国道の普通区間を目安に設定しています。 また、横浜新道・第三京浜については、渋滞対策を検討します。 料金の引き下げや割引の拡充については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。
	<ul style="list-style-type: none"> 計画案よりもっと料金を下げるべき。 	16件	
	<ul style="list-style-type: none"> 玉川IC～京浜川崎IC間だけでも無料にしたらどうか。 	1件	
	<ul style="list-style-type: none"> 現状迂回路がないので、環状道路と接続後に料金を変更すべき。（第三京浜） 	1件	
	<ul style="list-style-type: none"> 均一料金とするのは不公平。対距離料金制とすべき。（横浜新道） 	1件	
⑥横浜横須賀道路の料金について	<ul style="list-style-type: none"> 計画案よりもっと横浜横須賀道路の料金を下げるべき。 	2件	<ul style="list-style-type: none"> 今回の新たな横浜横須賀道路の料金は、国土幹線道路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、詳細な検討をしたものです。 更なる料金の引き下げや割引の拡充については、財源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じることから、ご理解をお願いします。
	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルチャージを取らないような料金体系にしてほしい。 	1件	

2. 個別路線の料金に関する意見（6／7）

ご意見		ご意見についての見解	
⑦京葉道路の料金について	・計画案よりもっと京葉道路の料金を下げるべき。	5件	・今回の新たな京葉道路の料金は、国土幹線道路部会 の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路 料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、 詳細な検討をしたものです。
	・首都高速との連続走行の基準が利用者にとってわかり辛い。	1件	・なお、地域内利用の場合については、ETC車を対 象に、当面、現行料金に据え置く予定としています。 ・料金の引き下げや割引の拡充については、財源が必要 となり、高速道路債務の返済に影響が生じることか ら、ご理解をお願いします。
	・東関東道と同料金とし、環状道路と接続後に料金を変更すべき。	1件	・皆様から頂いたご意見につきましては、今後検討す 際の参考とさせていただきます。
⑧千葉東金道路の料金について	・計画案よりもっと千葉東金道路の料金を下げるべき。	1件	・千葉東金道路の料金は、国土幹線道路部会 の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高速道路料金に 関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏まえ、千葉県内 の高速道路ネットワークの概成後に改めて料金水準を 整理するまでの間、激変緩和措置として現行料金に据 え置くこととしたものです。 ・更なる料金の引き下げや割引の拡充については、財 源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じ ることから、ご理解をお願いします。
⑨新湘南バイパスの料金について	・ターミナルチャージを取らないような料金体系にしてほしい。	1件	・今回の新たな新湘南バイパスの料金は、国土幹線道 路部会の中間答申（H27.7.30）及び首都圏の新たな高 速道路料金に関する具体方針（案）（H27.9.11）を踏 まえ、詳細な検討をしたものです。
	・大口・多頻度割引は、一先ずETC2.0に限定せずETC搭載の全車両に適用すべき。	2件	・更なる料金の引き下げや割引の拡充については、財 源が必要となり、高速道路債務の返済に影響が生じ ることから、ご理解をお願いします。
	・普通車・中型車の値下げや通勤割引の導入など、利用促進に繋がるような料金設定を希望。	1件	・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検 討する際の参考とさせていただきます。
	・西湘バイパスと接続後に料金を変更すべき。	1件	

2. 個別路線の料金に関する意見（7/7）

ご意見		ご意見についての見解
(3) その他		
	・アクアラインの料金を見直すべき。	1件
	・館山道の料金を値下げしてほしい。	1件
	・京葉道路、湾岸道路の渋滞緩和のため、東関東道の利用促進に繋がるような料金設定をしてほしい。	1件
	・深夜割引等の時間帯割引を再度導入してほしい。	2件
	・圏央道の概成時（境古河～つくば中央開通時）の埼玉外環の料金に関する質問。	1件
	・全ICにETC設備を設け、出入ICが把握できるようになってから対距離制に移行すべき。	1件
	・一般ユーザー向けの料金割引や企画割引等をもっと実施してほしい。	1件
	・暫定2車線区間の料金は暫定半額か最高速度に準じた0.7掛け程度にすべき。	1件
	・ETC車を対象に渋滞回避のための一時流出を認め、前後走行距離の通算とターミナルチャージ分の割引をしてほしい。	3件
		・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。

3. その他の意見（1/2）

ご意見	ご意見についての見解
(1) その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 阪神圏や名古屋でも同時に料金を見直すべき。 	2件 近畿圏、中京圏の料金については、社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会の中間答申（平成27年7月30日）において、「近畿圏や中京圏の料金体系についても、ネットワーク整備の進展に合わせて、地域固有の課題等について整理した上で、議論を進めることが必要である」とされています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ バッテリーレス車へのETC車載器の開発は進んでいるのか。 	1件 ・ 皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ETC2.0がもっと普及してから現金車の料金を値上げすべき。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ ETCからETC2.0へシフトさせていくべき。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ ETC2.0の普及促進は時期尚早。 	2件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費税率の引き上げ（8%→10%）に合わせて料金の見直しを行ってはどうか。 	2件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 未供用区間がなくなってから料金の見直しを行うべき。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 車載器購入・セットアップの補助やマイレージポイントの付与など、助成措置を行ってほしい。（ETC2.0、二輪車） 	28件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保土ヶ谷バイパスを經由した走行でも料金調整の対象となるようにしてほしい。 	3件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現金車から値上げに対する不満が多く寄せられた場合の体制構築を検討してほしい。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来的に混雑度に応じて料金差を付けるのであれば、まずボトルネック対策を十分に講じてから行うべき。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来的な混雑状況に応じた料金制度は、現行より値上げにならないように考慮してほしい。 	14件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来ETC2.0で混雑度に応じた割引率を導入する際、インターネットなどでリアルタイムな割引情報を提供するようにしてほしい。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 混雑状況に応じた料金制度は、混雑の原因がどこにあるのかという問題があるため、利用者全員に転嫁することは反対。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仙台東部道路、仙台北部道路、仙台南部道路の料金を24.6円/kmにしてほしい。 	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渋滞時間分の払い戻しをしてほしい。 	1件

3. その他の意見（2/2）

ご意見		ご意見についての見解
・会社の経営実態を公表すべき。	1件	・高速道路会社は、各事業年度の財務状況を取りまとめた決算情報を公表しております。なお、金融商品取引法に基づく連結財務諸表及び財務諸表については、金融庁EDINETにおいてもご覧いただけます。引き続き適時適切な開示に努めてまいります。 ・また高速道路機構は、各事業年度の決算関係書類（財務諸表、事業報告書、決算報告書等）をホームページで公表しています。また、債務返済状況、高速道路の収支状況等の高速道路事業に関連する情報についても合わせて公表しています。
・4車線化やJCTの増設を早期に実現してほしい。	3件	・皆様から頂きましたご意見につきましては、今後検討する際の参考とさせていただきます。
・休憩施設の増設を希望。	20件	
・この料金施策によって交通量等がどう変化したのかを検証し、公表すべき。	1件	
・高速道路ネットワークの更なる有効活用が図られ、地域の活性化等に繋がるための施策の展開を望む。	1件	
・新たな料金の内容が広くかつ正しく利用者に伝わるようにしてほしい。	1件	
・カーナビの開発メーカーと協同し、カーナビが新料金を反映した経路誘導を行うように検討してほしい	1件	
・現金車は細かい料金の支払いが面倒。現金車は50円単位、ETC車は5～10円単位の料金としてほしい。	1件	
・首都高速走行未熟ドライバーへの啓蒙活動（TV・CM）をしてほしい。	1件	
・首都高速 所要時間表示板（江北JCT手前・堀切JCT手前）の逆光対策をしてほしい。	1件	
・首都高速 低速走行車走行時の渋滞対策の見直しをしてほしい。	1件	